



2023年9月14日

株式会社 阿波銀行

有限会社オートギャラリーウエオカの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社オートギャラリーウエオカ（代表取締役 上岡 太郎、本社：徳島県吉野川市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社オートギャラリーウエオカ
所在地	徳島県吉野川市山川町中須賀 21 番地 1
代表者	上岡 太郎
業種	自動車及び中古自動車の販売業
設立	1992 年 5 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年9月14日



有限会社オートギャラリーウエオカ 代表取締役 上岡 太郎

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	① 中古車販売におけるHVやEVの販売比率の増加		
			② 2030年までに70%以上に増加		
社会	不正競争行為の禁止	従業員全員が、不正競争行為について理解をし、該当する行為が行われないように防止活動に努めます。	① コンプライアンス体制の整備・社内研修（データ偽造・改ざん等）の実施		
			② 内部監査・品質管理の部署を設置し年1回研修実施		
社会・経済	社会貢献の経営方針への統合	持続可能な地域づくりに貢献すべく、社会的課題を事業課題として捉え、その解決に積極的に取組みます。	① お客さまの声を集約し、自社が取組む社会的課題を特定		
			② 2028年までに、エコカー・サポカーを導入したカーシェア・レンタカー等の新規事業を検討		
社会・経済	ESG/SDGsの理解	外部研修の受講や社内での勉強会等で、CSR/ESG/SDGs等の知識を習得する機会を積極的に作ります。	① 従業員へのSDGsに関する情報発信・研修による人材育成		
			② 外部研修を年1回以上実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。